時事新報代金の早達便

本社は時事新報代金送達の便を謀り內國通運會社と特約を結びたるに就き左記の地方より御拂入れの新報代金は同會社の貨幣早達便に御依托相成候得ば特別に左表の運賃より二割を引き且つ無配達賃にて送達可致候現行の郵便小爲替法にては三圓以下の金員を送達するに爲替料三錢郵劵料二錢、書留料六錢都合十一錢を要する事なれ共今此の貨幣早達便に依れば五圓以下は只四錢の運賃のみにて送達し若し送金通知書を發する場合には右の運賃に端書一葉の代金一錢を加へ悉皆の費用五錢にて事足るべきに付新報代價の拂入には最も便利なる法と存候

時事新報社

內國通運會社貨幣早達便取扱箇所

（追々箇所增設の筈）

東京佐內町
尾張名古屋
上野前橋
信濃上田
陸前仙臺
渡島函館
讃岐丸龜
下野足利
相模藤澤
武藏橫濱
尾張熱田
下野宇都宮
信濃長野
岩代郡山
陸中盛岡
近江大津
備前岡山
長門赤間關
相模小田原
攝津大阪
加賀金澤
下野栃木
岩代福嶋
越後新潟
陸奥青森
越前敦賀
山城京都
上野高崎
下總千葉
岩代若松
越後直江津
羽前山形
石狩札幌
美濃岐阜

內國通運會社貨幣早達便運賃表

（時事新報代金は此表より二割引を以て送達すべし）

[illegible]未滿	遠近に拘わらず運賃金五錢
同[illegible]圓迄	同七錢
同十五圓迄	同十錢
同二十圓迄	同十三錢
同[illegible]圓迄	同十六錢
同五十圓迄	同二十錢

又此早達便に托したる金員不着の節は內國通運會社之を辨償して送出人に損毛を掛けざる定めなり

時事新報

歐洲に於ける君權民權の運動

過般來の紙上に見えたる如く獨逸新帝は曩に露國に赴きペトロホフに於て露帝に會合し其席上に何等の相談ありしやは知る能はざれども案ずるにバルガリヤの事件に付き獨逸は露國の要求を入れ且つ露墺兩國との關係をも折合はして歐洲の平和を維持せんとしたるに外ならざる可し斯て獨逸新帝は歸國の後伯林に於て陸軍秋季大演習を施行して更に澳地利に赴き墺國皇帝に會合し今回は又羅馬に往て伊國皇帝を訪問せんとするに當り適々羅馬法王の法廳と差縺れを生じければ昨今はビスマルクが其間に周旋して雙方の折合を全からしめんと計畫の際中なるが如し一說に獨逸新帝の羅馬に往きて又將に伊に往かんとするは即位披露の訪問なるに過ぎず尋常一般宮中の儀式の外に何等の計畫なき者なりと云ふと雖も唯單に儀式上の旅行ならんには人心極めて騷擾たる今の季節を撰まざるも他に安全の機會ある可きに此を捨てゝ彼を取るは必ず深意なくんばあらず又伊國の宰相クリスピーは特に獨逸に往てビスマルクをフリードリヒスルーへの別莊に訪問しクリスピー去て後又墺國の宰相カルノキーも獨相の許を叩き尋でクリスピーは墺國に遊んでカルノキーに會合したり三相[illegible]ころ其頭を聚めざれども互に各自の意見を通じて何か打合せのありたる一事は實際隱れなき[illegible]ろ其目的は[illegible]三國の連合同盟を固うし全歐の[illegible]新帝は[illegible]を試み[illegible]に在りと云ふ[illegible]に付[illegible]會見[illegible]非常なる[illegible]互[illegible]の[illegible]より破れ[illegible]と畏るゝもあれば或は否[illegible]和の望み保つべしとて甲許し乙說き人心甚だ洶然たり蓋し歐洲今日の有樣は恰も演劇の序幕に均しく發端の趣向は唯後段の伏線を作るに留まり大に人目を眩ますの觀なけれども二番三番より以下漸く幕の頃合に及ぶに隨ひ場裏の戲愈々出でゝ愈々奇なるは疑ふ可からず獨逸帝の訪問より諸宰相の會合は既に其初幕を切て將に二幕三幕に移らんとするの佳境なれば是より歐洲の形勢は次第に劇の妙所に入て其奇觀世界を驚かす者あらんこと人の信じて疑はざる所なり歐洲人が近來右の訪問會合の沙汰を聞てより頻に其結果に注目するに至りたるは全く前條の理由にして我輩の如き遠く其利害を異にする者と雖も亦其劇の落着如何に對しては胸蓄を描て之を觀るを娯むの思なきに非ざるなり

右の如く獨逸帝の訪問諸宰相の來往は和戰孰れの結果を生ずべきや之を卜するは難事なるに似たれども抑も歐洲政治の運動を實際に知らんと欲せば第一に列國に於ける君權民權近來の消長如何を察するに大切なら ん左れば今日漸く民權の勢力を催ほし君主一人の威權を以て容易に多數人民の希望を左右する能はざるの場合に於ては列國皇帝の會合も政治上に畏る可きの影響なきは明白なれども之に反し君權獨り鞏固にして和戰の大事も一人隨意の裁斷に係る間は獨逸新帝の列國訪問は此危機を決するに大に力ありと云はざる可らず歐洲中にて英國のみは獨り其趣を相違にして多數の輿論常に國是を左右するの因襲あれども大陸諸國に於ては君權民權の爭尙は今に熄まずして時に却て君權の增長に人を驚かす例しなきに非ず例へば三四十年の昔と今とを對照して大陸に於ける君權民權の有樣を觀察したらば其成迹想像の外に出ることあらんなれども世人は概ね三四十年前の歷史の反映を今に寫して今時尙は往時の如く政治社會の實相は相變らず民權長じて君權消えつゝある者なりと判斷し爲めに實際を誤るなきを期せず何とあれば世人の目に觸れ耳に慣れたる二三十年前迄の歷史々乘は革命內亂の時限にして當時君權の衰退[illegible]れより甚しきはなかりしあれ共爾來社會の秩序漸く定まり中央統轄の政行はるゝと與に共に反動の餘勢より君權次第に其故に復したればなり十八世紀末の佛國革命よりして民權次第に勢を得て尋で千八百四十八年の再亂に會し人民の威力極めて盛大と爲り夫れより十數年は尙は其餘炎を享け君權甚だ退縮したりしなれども伊太利の建國事業より獨逸の聯邦帝國設置に及んで君主の勢威頓に增長し爾來此の傾にて民權は却て三四十年の昔より退脚したるや疑ある可らず歐洲近來の政治を知らんと欲せば預め列國に於ける君權民權消長の趣を察すべしと云ふの意も亦これに外ならざるなり

又學者の所說に西洋一般人民の權次第に增加して君主の威力を殺ぎ一國の政治を左右するものは總て輿論にして君主は唯輿論を施行するの機關に了いる者なりとの論あれ共實に歐洲政治社會の內幕に立入りて其實地を伺へば輿論の勢力民權の運動なる者は唯學者席上の空論たるに止まり事の實際に於て政權の在る所を求れば其權力獨り少數者の手に歸するのみならず更に又少數者より一個人に歸するの事實は爛眼なる西洋の經世論者[illegible]これを說く者あり我輩の不同意なき所なり

（未完）

雜報

○蒸氣器械の[illegible]に習者少なし　日本は元來農業の國柄とて製造の事に至ては手先き腕前へに由るものゝ外は甚だ不慣の方にして今日歐米に行はるゝ蒸氣器械の仕事には猶は初心なりと云ひ器械に係る學術だに文藝隆盛の割合ひには進步遲き有樣なれば精巧を極めたる蒸氣器械に依賴すべき工業は中々以て安心成り難き意味なきに非ず彼の時計の如き今は日本國人自から製造をも仕兼ねぬ場合には至りたれども時計器械のうち最も必要にして精巧此上なきゼンマイ（原名スプリング）は未だ國人自作の運びに及ばざることに付き若し不時の用として餘分にゼンマイの仕込みなき日には萬一ゼンマイの破損よりして時計の狂ふこともあるときに臨み極上金無垢の品にして多寡の知れた時計にても修覆の爲めには態々外國に送らざる可らず幸ひ小物にして鍰目多からぬものゆゑ十分餘計の仕込みあるべきに由て斯る心配もなかる可きなれども愈々精巧にして愈々直段の高き其上に今日漸く行はれんとする蒸氣器械の事を思へば聊か寒心すべきとはなかるべきや例へば紡績器械の如き盛んに石炭を燒きつゝ綿絲の製造中途にて何かの調子に外れて器械精巧の部分に損所を生ずるともあらば所望に應じて直ちに修覆の功を終へて相變らず紡績の業を續くることの出來得べきほどに器械の學術進步して技師の用に不足なきやと云ふに未だ必ずしも心配に及ばざるなりとの返答あるべしとは思はれず甚しきに至ては態々其爲め一人差立てゝ購入せしめたる器械の到着して取付けもし運轉を試みもするに及び既に器械の一部に知らずして買ひ落したることを發見すると云ふ奇談も亦珍しからざるが如し一時事なく器械を据えても運轉の半ばに思はず損所を生じても自から修覆する能はざること恰も日本婦人が西洋の服裝を身に纏ひながら一寸綻びても彌縫の道に苦しむが如き事情ある可し衣馴れたる和服なれば綻ぶれば縫ひ汚るれば洗ふ至て調寶なれども洋服に於ては未だ其便も乏し蒸氣器械を使用するものゝ暫く困難を感ずべきは後日想ふべきあり若し蒸氣器械其者をも日本自から製造する洋服店の多きに至る如くならんには安心なるべきも其過まで我國器械の術の進步は容易に望む可らざる今日精巧にして洪大なる蒸氣器械に由て工業を行ふ人々は少しく此點にも注意ありたきことなりと或る心配家の物語り

○大坂の商況一斑　去る九月中大坂に於ける諸商況は之れを前月に比すれば稍景氣を增したるものと云ふべきか今二三の重要なる商業會社の實況を擧げて其の商勢の一斑を示さん先づ第一に

綿　內外綿會社にては時候柄とて九月中の賣買高は頗る多く同社へ買入れし分は內國產綿四萬二千百廿六貫二百目此代價四萬八千四百七十九圓外國產綿一萬九千百九十七貫六百目代價一萬八千四百七十九圓にして同社より各紡績所其他へ賣却せしは內國產綿三萬七千五百七貫目代價四萬千百十八圓外國產綿一萬七千五百三十三貫九百目代價一萬六千二百五十五圓なり其商況は彼の八月三十日前後の暴風雨以來坂上綿の如き非常の不作なりし故農家は容易に賣り放さず强氣を含み居たる爲め漸次騰貴せしも何分支那地方の綿作は豐作の上に頗る安價にして追々輸入品顯れたればその影響は忽ち內地產の綿に及ぼし不作なるにも拘はらず今や價格は引立ざる次第なり

砂糖　大坂砂糖賣捌所にて九月中に賣捌きし砂糖の高は八千九百八十八挺にて之を三圓の入札掛せしが第一回は九月五日

十二挺は賣捌き
合ざりし爲め賣却
し三千七百九十八
の殘額千三百七十
て賣却を見合せ
入札しさるが其
十挺は賣れ殘り
りしも其後追々
頃の暴風にて產
の氣配强くして

石油　大坂石油會
油を取引したる
却せしは三萬四
二萬三千百四十
一錢五厘なり商
石油船入港の少
に付目下十錢方
か下向となるべ

製銅　大坂製銅會
共二萬六千四百
千七百九十一斤
銅管四十五圓、
出多きが爲め同
て製銅の商況は

製茶　大坂製茶
せし高は總計四
なるが一等品四
至十八圓、三等
況の一向振はず
向地に於ける市
可なりに宜く往
り

洋紙　下鄕製紙
十三磅、內二千
は七萬七千八百
商況は日に月に
料品の高價なる
比較すれば凡そ

紡績絲　堂嶋紡
十一貫三百四十
內外あり近頃紡
相場に影響を來
落あるに付現今
け方至て惡し

米穀類　米穀の
るも八月三十一
捗々しき賣買も
方には別段の風
つ者多く顯れ出
相應に取引あり
米の氣[illegible]みあるに
出米の望取多けれ
を持てり

○非常電信　各[illegible]
架設すべき非常
豫定にして[illegible]
備へ置かるゝ[illegible]

○米國[illegible]

一元[illegible]念碑建設費義捐金御申入期限ハ本年八月收納期限ハ十二月ト致テ廣告致置候處右期限短縮ニ過ルトノ御意見アル向モ不少且海外ヨリ賛成ヲ表セラルヽ方モ多々有之ニ付旁以テ該期限ヲ延期候間江湖ノ[illegible]ノ上[illegible]送金希望仕候

●成立學舍女子部生徒募集●
本月下旬學期試驗終了補欠生募集志願者ハ來卅日迄ニ申込ヘシ但英學ハ初學ニテモ入學不苦

●上等　賣家貸家　廣告
芝區新堀町三番地二階建總坪八十餘坪間數十一間造作疊建具湯殿附有形ノ儘庭園樹木石共悉皆御望ノ御方ハ同町十六番地差配所山本方へ御來談ヲ乞フ

當興行の儀に付[illegible]
日迄興行仕候間此[illegible]
十月廿一日